

ハリブキ (ウコギ科) の北海道分布

千歳市 五十嵐 博

はじめに

本誌 36 号の小特集は高山植物と筆者の苦手な分野である。そこで梅沢 (2009) の中から原稿の書けそうな種としてハリブキを取り上げることにした (図 1)。

ハリブキ

梅沢 (2009) では「山地～亜高山の林内や草地に生える高さ 30cm-1m で、雌雄異株の落葉低木」とある。米倉・邑田 (2012) によるとハリブキ *Oplopanax japonicus* (Nakai) Nakai var. *japonicus* には種内分

類群ヒロハハリブキ *Oplopanax japonicus* var. *brevilobus* (H.Hara) Yonek. がある。

大橋 (2017) では「高さ 1 m ほどの落葉低木、茎に針状のとげが密生し、特に半月形の葉痕のまわりに多い—中略—北海道・本州 (中部以北と紀伊半島)・四国の亜高山のやや湿ったところに生える」とある。

文献調査

原 (1979) のハリブキ産地はオロフレ山、鷲別岳となっている。

原 (1985) はヒロハハリブキで掲載され、



図 1 ハリブキ 2012. 7.14 オロフレ山